

ロータリー行動計画

ロータリー行動計画



インパクトをもたらす

基盤を広げる

かかわりを促す

適応する

今すぐ行動しよう

より大きなインパクトをもたらす

- 協力して、ロータリーがもたらす長期的で好ましい変化を測り、共有する方法とツールを編み出す
- 最大のインパクトをもたらす可能性のあるプロジェクトに、リソースを活用する
- ポリオ根絶活動から学んだ教訓を、ほかのパートナーシップへの取り組みに生かす
- 大規模プログラム補助金を実行し、世界に変化をもたらすための新しい考え方の枠組みを提供する

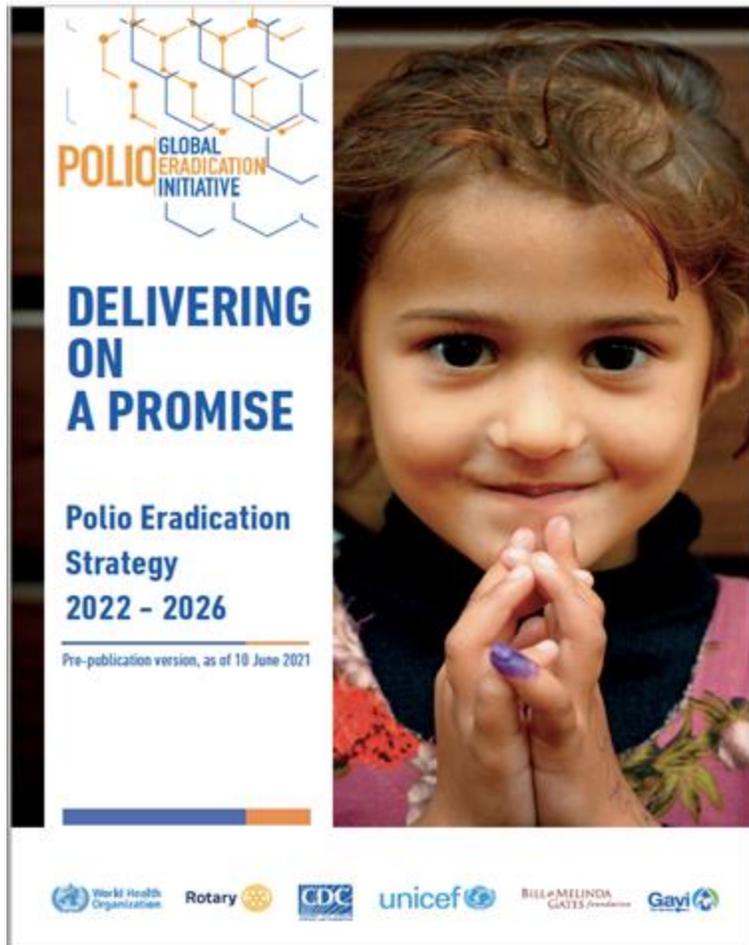




ポリオワクチン予防接種はすべての国で行っています。



2022—2026 新しいポリオ根絶戦略



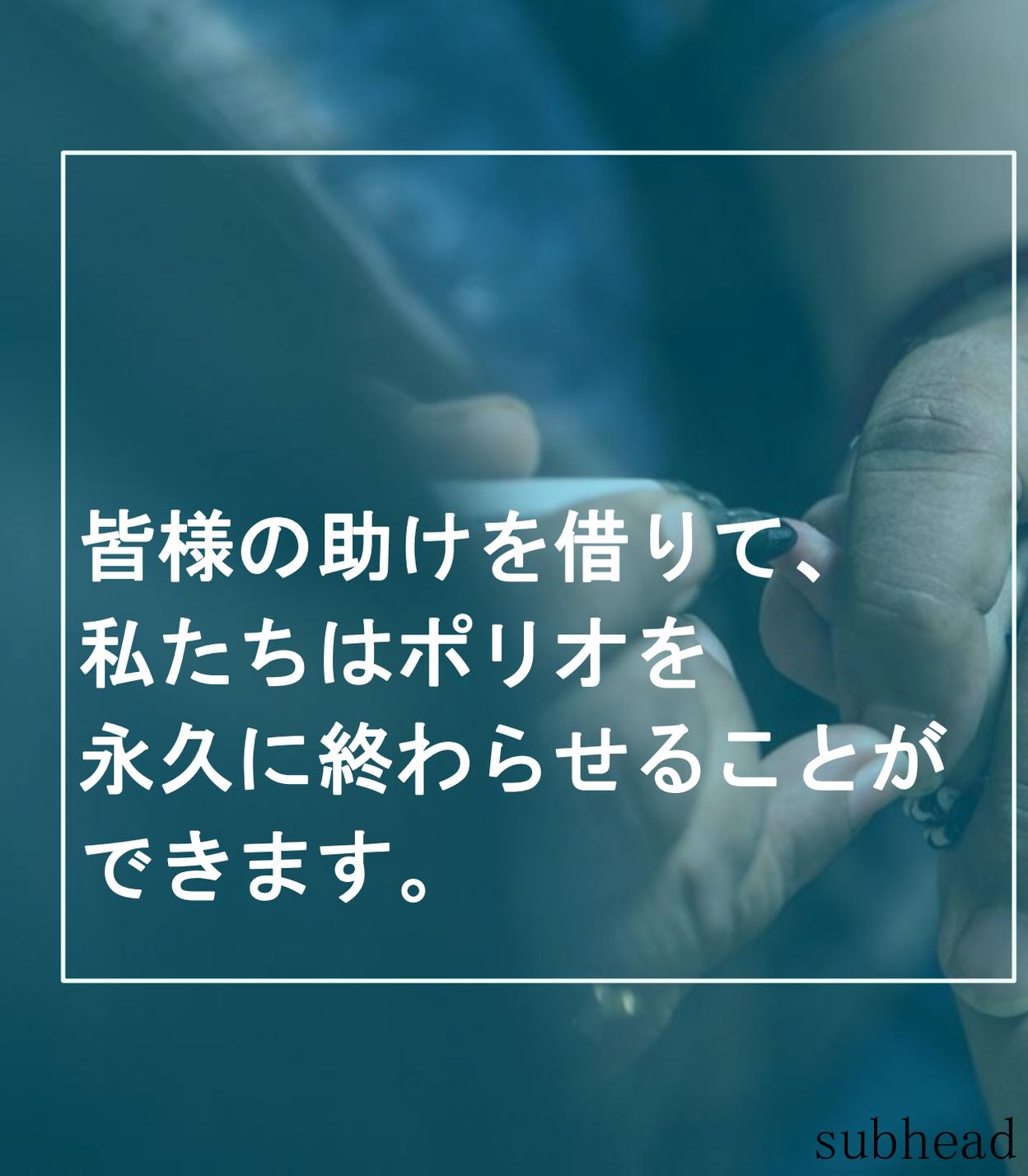
ゴール1:

アフガニスタンとパキスタンで全てのポリオウイルスの伝播を永久に阻止する。

ゴール2:

c VDPV2の伝播を阻止することとポリオフリー地域での再流行を防ぐ

		2024年 1月1日～ 8月27日	2023	2022	2021
常在国	パキスタン	16	6	20	1
	アフガニスタン	17	6	2	4
非常在国	モザンビーク	0	0	8	0
	マラウイ	0	0	0	1
世界合計		33	12	30	6



皆様の助けを借りて、
私たちはポリオを
永久に終わらせることが
できます。



**END
POLIO
NOW**

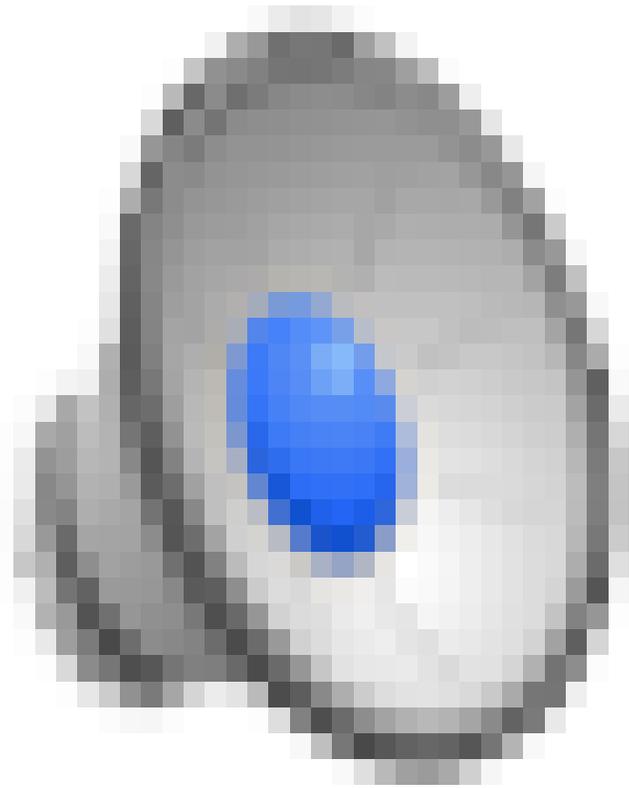
subhead

大規模プログラム補助金



より大きなインパクトをもたらすことをめざす私たち行動人は、人と人との関係を築きながら、実証されたデータに基づいて意思決定を行い、ネットワークを生かして持続可能な解決策を生み出す必要があります。ロータリー財団は、ロータリー会員による意義ある活動を支援する一方で、使命を果たすための新たな方法を見つけ、共に学び、変化を生み出すロータリーの力を示すことに努めています。

そこでロータリー財団は、すでに成果を実証しているプログラムに資金を提供する「大規模プログラム補助金」を導入しました。実績のあるプログラムの規模を拡大することで、より多くの人びとに恩恵をもたらし、政策開発と持続可能なプログラムを推進します。



Partners for Water Access and Better Harvests in India（インドにおける水へのアクセスとより良い収穫のためのパートナー）

2024 年大規模プログラム補助金の受領者

戦略的目標

Partners for Water Access and Better Harvests in India（インドにおける水へのアクセスとより良い収穫のためのパートナー）は、持続可能な農業と水管理の実践を通じて、インドの4州にわたって6万人以上の農民の生活を改善することを目的とした、証拠に基づく5年間のプログラムです。農民は、点滴灌漑、層別作付け、果樹栽培など、レジリエンス（回復力）のある農業の知識とスキルを習得します。また、Partners for Water Access and Better Harvests in Indiaでは、砂防ダムや溜池などの雨水利用システムによって農業用の地下水を40%増やし、作物の収量と生産性の向上に取り組みます。

提唱者

デリー・プレミア・ロータリークラブ（インド、デリー）

デリー・プレミア・ロータリークラブは、第 3011 地区、第 3056 地区、第 3100 地区、第 3132 地区（ジャイプール・グルクル・ロータリークラブとジャンシ・フォート・ロータリークラブを含む）のクラブ、さらにアルワルとダウサのクラブとともにプログラムを実施します。

実施パートナー

Global Vikas Trust

PHD Rural Development Foundation

Self-Reliant Initiatives Through Joint Action

今すぐ行動しよう： より大きなインパクトをもたらす

- インパクトを測り、データを活用できるようなプロジェクトを立ち上げる
- クラブ同士のつながりを築く
- 大規模プログラム補助金と類似した方法を、プロジェクトや補助金に適用する



参加者の基盤を広げる

- ロータリーのあらゆる活動において「多様性・公平さ・インクルージョン」(DEI)を受け入れ、実践する
- どこに住んでいようと、誰もが参加して共に行動できるように、新しいツールやリソース、またこれまでとは異なる参加モデルを試行する
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する認知を築く





ロータリーにおけるDEIの理解

DEIの行動規範

- ・ 他者を尊重する言葉を使う
- ・ サポートを示す
- ・ 暖かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する
- ・ 多様性を重んじる

* ロータリーは、年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会的地位、文化、性別、性的指向、性自認、などに基づく、バイアス、差別、偏見、ヘイトを容認しない。

ロータリーに対する、ロータリークラブに対する帰属意識の高揚 (Belonging)

* ロータリーでは、クラブの会員基盤にどのような属性・スキル・経験をもっているか、「多様性調査」をクラブが実施することを奨励しています。

参加者の積極的なかかわりを促す

- 参加者をロータリーの活動の中心に据えること、つまり、どのようにロータリーと関わりたいのかをこちらから積極的に尋ねる
- 会員の参加と満足度を測る方法を検討する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的/職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキルラーニングの機会を提供する



今すぐ行動しよう：
参加者の積極的なかわりを促す

- クラブでの経験において何が大切か、ロータリーを通じて個人的にどのように成長したいのかを尋ねる会員アンケート調査を実施する



適応力を高める

- より機敏に対応できるように運営方法の改善に努める
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定における多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す



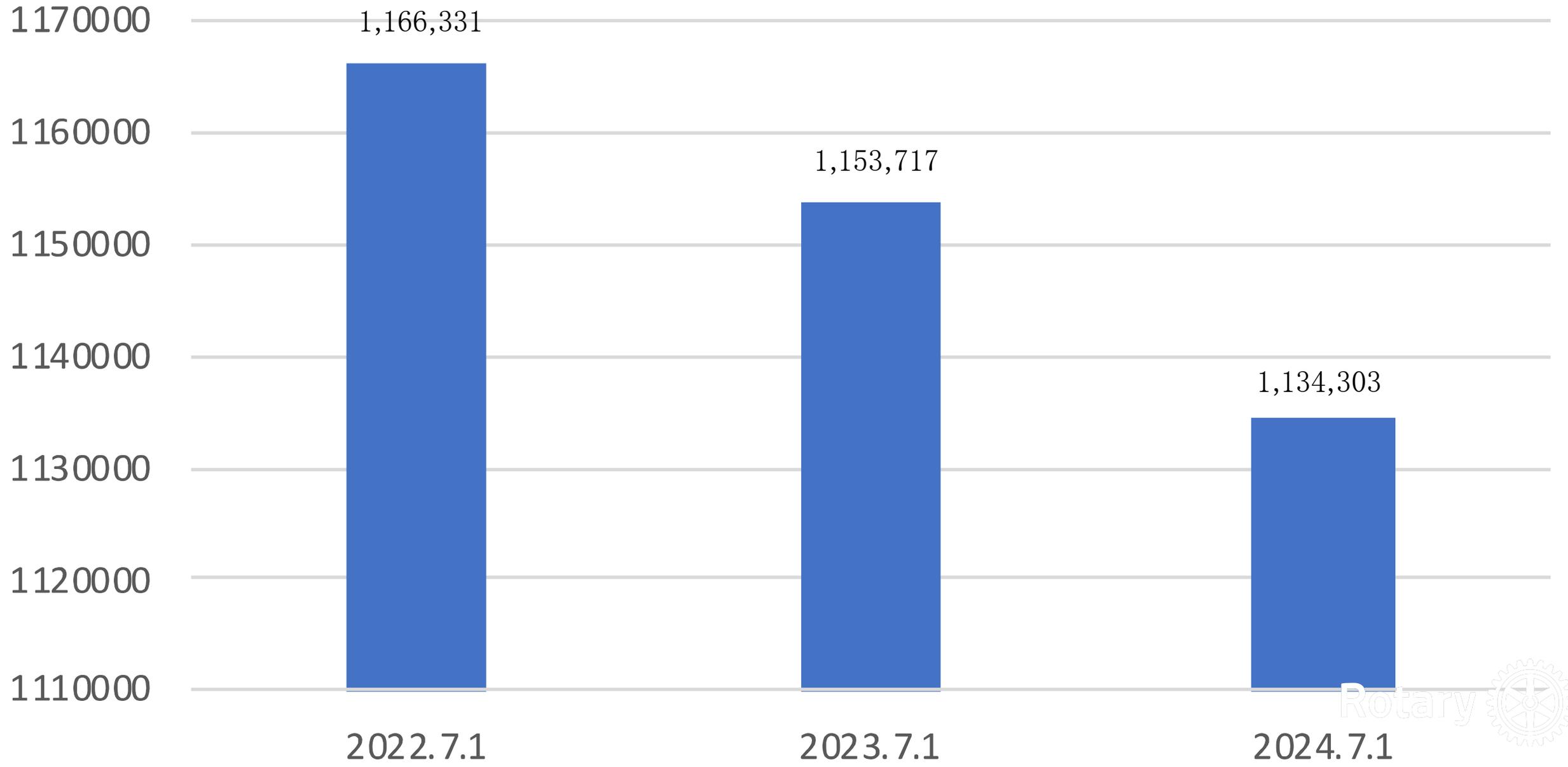
今すぐ行動しよう： 適応力を高める

- クラブの運営方法を改善するためにできる、小さな変化を考える
- 新しい戦略の優先事項と目的に沿い、それを反映した独自の戦略計画を立てる
- クラブの新しいガバナンスを考える

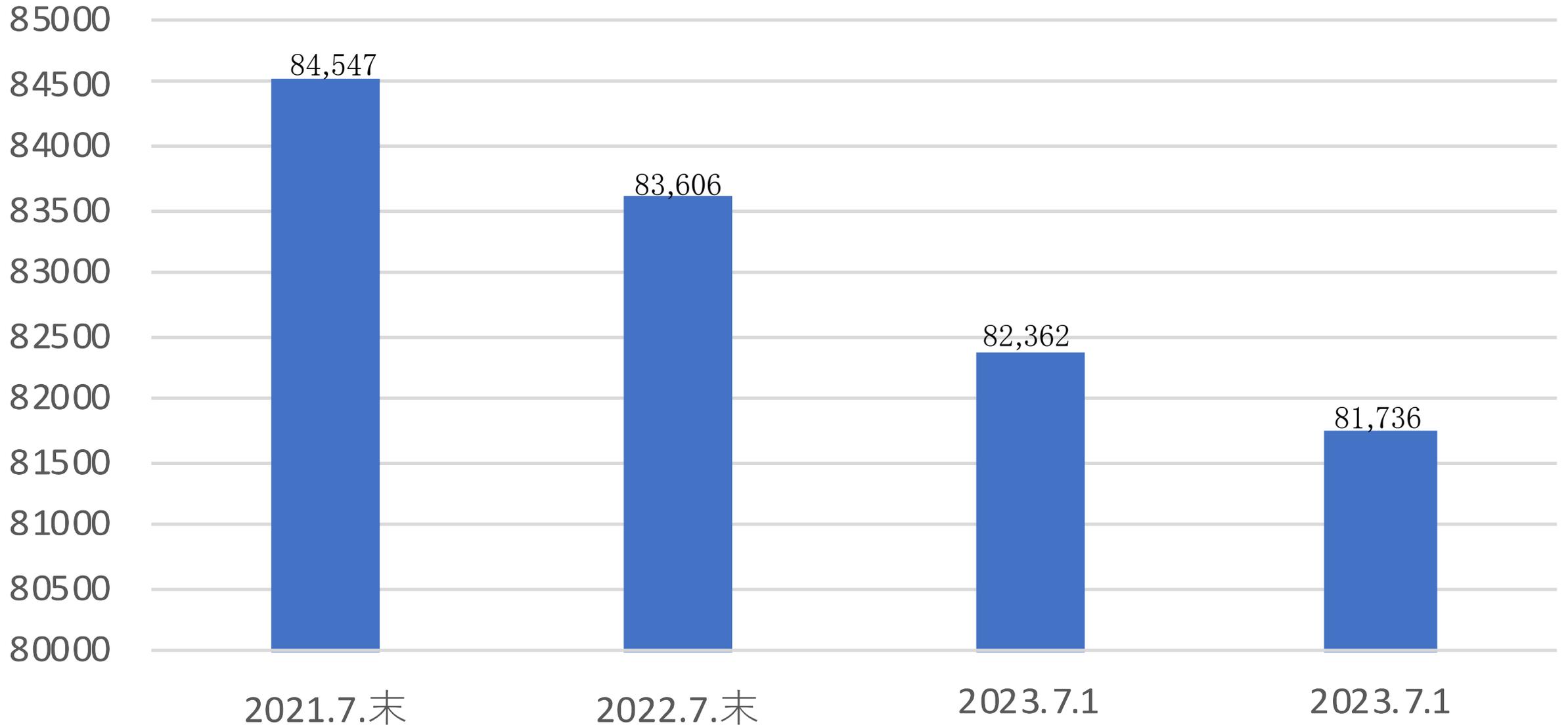


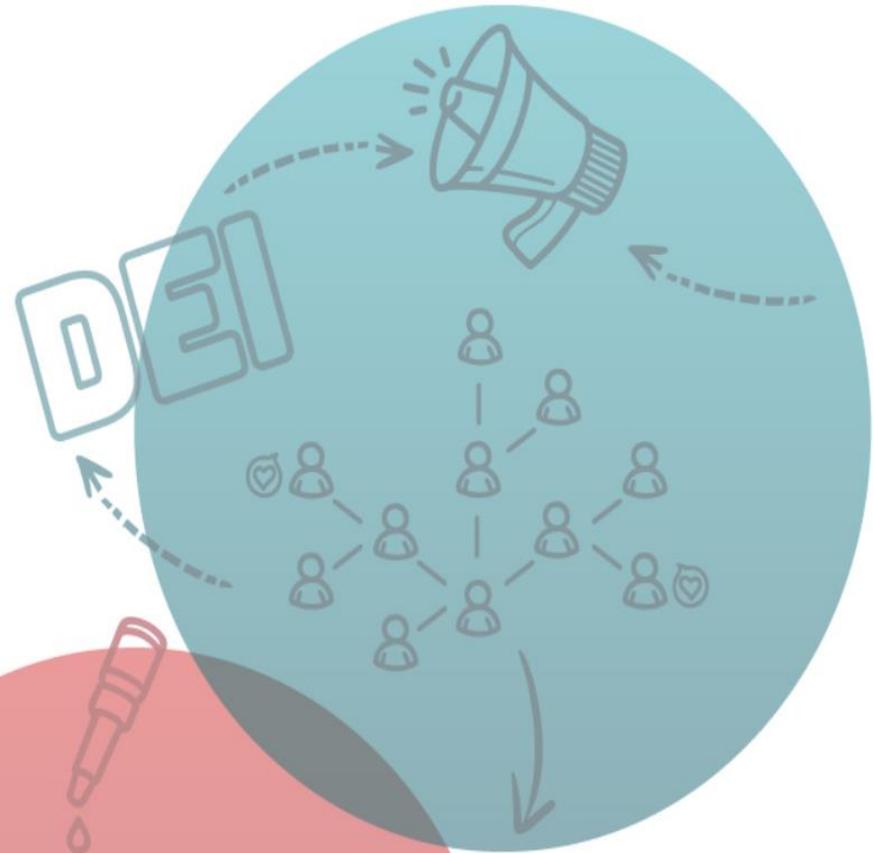
	2024・7・16	2023・7・17	2022・7・18
世界のロータリー会員数	1,144,423人	1,162,389人	1,175,466人
世界のクラブ数	36,526	36,838	36,913
世界のローターアクト 会員数	114,625人	166,187人	207,597人
ローターアクトクラブ数	8,673	11,301	11,370

ロータリークラブ会員数

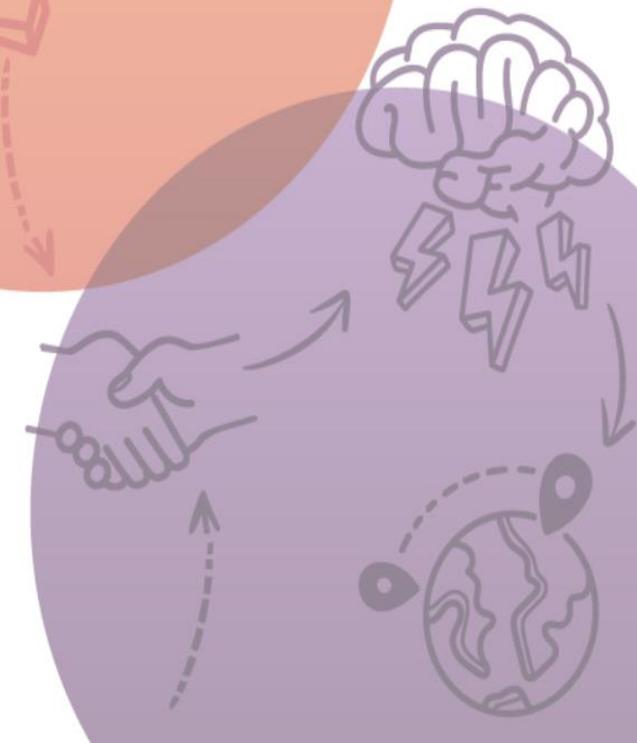
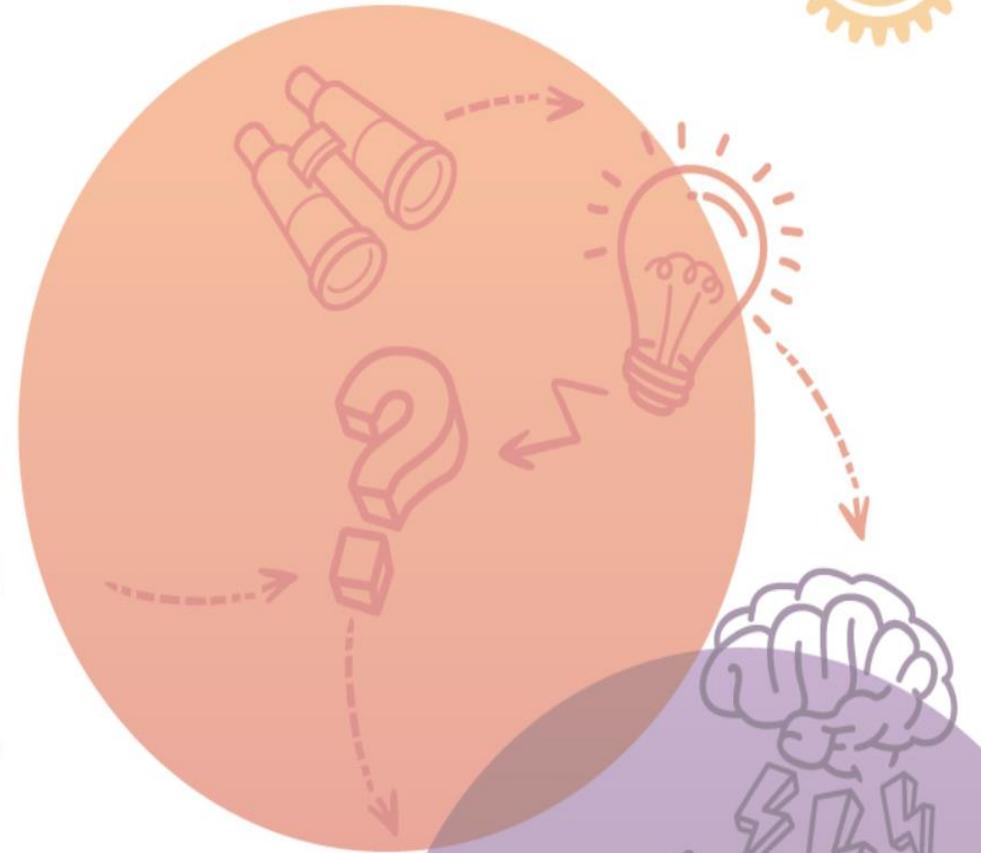


日本のRC会員数





行動計画
アクションプラン
クラブでの進め方



クラブの「行動計画推進リーダー」の役割

1. ロータリーの行動計画は、奉仕活動やクラブ奉仕、会員増強などをおこなう際の戦略計画を立てるための基本的な方針です。まず、このことを理解して下さい。
2. 行動計画は、4つの優先事項に分かれており、それぞれの事項が、今ロータリーが必要としている、また取り組むべき課題と方針を示しています。それぞれの事項について、リーダーが理解し、それを例会などを通じてクラブメンバーに理解浸透させて下さい。このことが大きな役割です。
3. クラブが持続可能で、地域社会に大きなインパクトもたらし、賛同者を増やし、ひいては仲間を増やすために、この行動計画をクラブメンバー全員の共通認識として持てるまでクラブ内でのセミナーや議論の中心となって下さい。

**まずは行動計画推進リーダーのあなたが、行動計画を理解しましょう！
そしてそれをクラブメンバーに伝え、行動を促しましょう！**

伝えるべきこと、やるべきことは、「アクションプラン」のページでステップごとに示されています。

この内容に沿って進めていけば、より効率的に、効果的に
アクションプランを理解浸透させることができます！

あなたの挑戦が、クラブの未来を決めるのです！

さあ！始めましょう！



3年間の目標

3-Year Targets

3年間のグローバルトライアルを設定しそのプログラムを実施します。

1. 2024年7月1日から、ゾーン、地区、およびクラブに対する3年間の目標とローリングターゲット（年度ごとに見直す）プランを実施します。
2. Rotary Club Centralをマルチイヤーターゲットダッシュボード（複数年目標一覧表示）として刷新し、組織的に目標を整えます。
3. 上記をサポートするためのリソースと学習プログラムを開発します。
4. プログラムの評価を2027年から2028年にかけて行います。

私たちは何を達成しようとしているのでしょうか？



継続性
Continuity

3年間の目標を設定し、通常の1年間の焦点にとどまらないようにします



シンプルさと整合性
Simplicity & Alignment

シンプルで明確な目標設定と達成までの検証、そしてロータリーの優先事項との整合性をとることで今まで以上の成果が期待できます



地域適応力
Regional Adaptability

クラブがその地域に適した目標を設定することで地域での存在価値を高めます

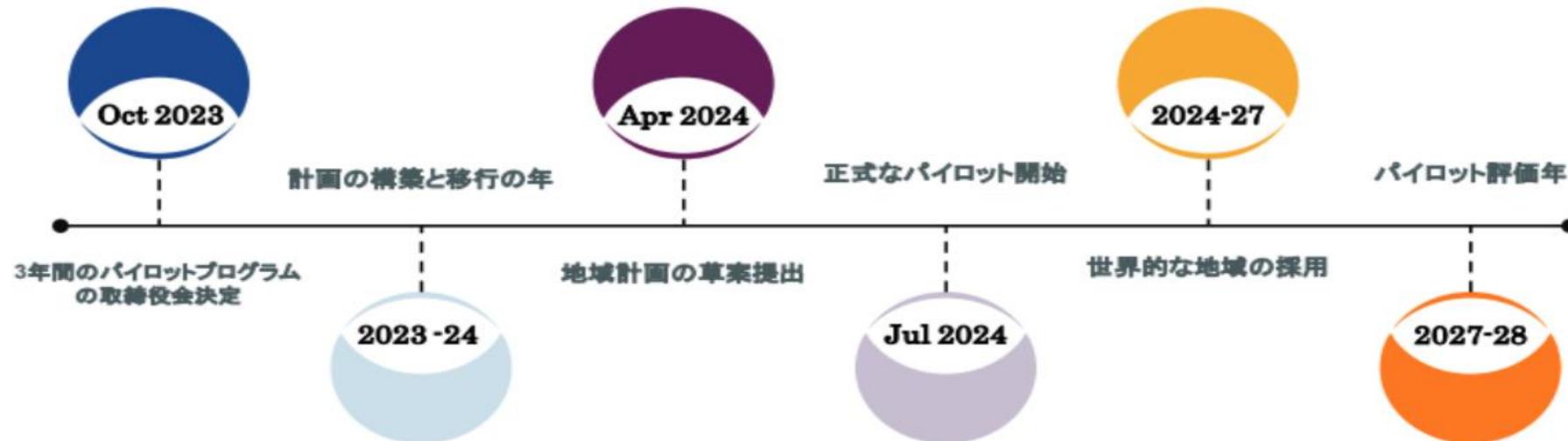
3年間の目標のキーワード

継続性の文化を醸成する
持続可能な勢いを構築する
重要な項目の測定をおこなう

SMARTターゲット
RIの目標との整合性をとる

会員の参加を促す
(これが成功の鍵)

全体の流れとスケジュール



クラブでの「3年目標」の決め方

- ① 3年間の目標入力と管理は、クラブセントラルでおこないます。クラブセントラルは現在RIによって3年の目標が設定できるように改変中ですので、まずは次年度の目標を入力してみましょう。
- ② 3年間の目標を設定するためには、向こう3年間の会長候補者や委員長、理事会などを巻き込んだ議論が必要になります。場合によっては委員長の任期を複数年にするなど、より継続性を担保する方法をクラブの新しい文化として取り入れる必要があるかも知れません。

3年目標 (3 Year Rolling Goals)

3年間の目標を立てたら、毎年目標の達成度を検証し、必要に応じて次年度以降の目標を再設定して下さい。(Rolling Target) また、4半期ごとに進捗や達成度の管理を行なって下さい。

地域行動計画推進リーダー



地区行動計画推進リーダー



クラブ行動計画推進リーダー

(各クラブでクラブの3年計画作成のファシリテーターとして選抜いただければと思います。)

クラブ活性化の「要」として！